

# 第 74 回日本学校農業クラブ全国大会令和 5 年度(2023 年度)熊本大会

## 家畜審査競技会〔公開競技〕 実施基準(案)

### 1 肉用牛の部

(1) 審査基準 黒毛和種種牛審査標準(全国和牛登録協会)による

(2) 競技内容

ア 雌育成牛および雌子牛の体型審査を行う。

イ 競技に提供する家畜の種類・品種は次のとおりとする。

家畜の種類	品 種	競技前に提示する情報
雌育成牛及び 雌子牛	黒毛和種	記号(W・X・Y・Z)・生年月日・月齢・体高・ 体長・胸囲・胸深・尻長・かん幅・体重

(3) 選 手

参加資格は、各都道府県連盟が選出した農業クラブ員とし、各1名までとする。

(4) 審査および審査員

ア 審査は、黒毛和種種牛審査標準(全国和牛登録協会)を適用し、現状審査とする。

イ 審査長は競技に対する指導・講評を行い、審査員はこれを補佐する。

ウ 審査員は、競技に供試する家畜および問題を準備・作成するとともに競技終了後、競技に関する模範解答および説明を、出場選手に対して行う。

(5) 競技方法

ア 競技は個人競技とし選手全員が「雌育成牛の審査」および「雌子牛の審査」の競技を行う。

イ 審査する家畜の区分、頭数、月齢、競技時間は次のとおりとする。

区 分	頭 数	月 齢	競技時間
雌 育 成 牛	4 頭	18～22ヵ月	20分
雌 子 牛	4 頭	8～10ヵ月	10分

(6) 競技要領

ア 競技は雌育成牛の部の審査を先に行う。審査が終了した班から、雌子牛の部に移る。

イ 審査する家畜の「競技前に提示する情報」は、審査競技会場に掲示する。

ウ 出場選手は、競技前に班編成を行い、競技役員から競技のための順路と競技方法の説明を受ける。

エ 出場選手は、解答用紙・用具配布所にて競技役員より問題・解答用紙、発育曲線用紙、用具(クリップボード)を受け取る。

オ 競技は審査長の指示で開始し、競技の進行はすべて競技役員の指示で行う。

カ 競技終了後、選手は解答用紙・用具回収所で問題・解答用紙と用具(クリップボード)を競技役員に渡す。

①解答用紙・用具配布所にて競技役員より問題・解答用紙、発育曲線用紙、用具(クリップボード)を受け取る。

②雌育成牛の部の審査終了後、問題・解答用紙のみ競技役員に提出する。(用具(クリップボード)は提出しない)

③雌子牛競技前に競技役員より雌子牛用の問題・解答用紙を受け取る。

④雌子牛終了後、問題・解答用紙は用具(クリップボード)に挟んだまま競技役員に提出する。

⑤問題・解答用紙以外の別紙(発育曲線用紙)は持ち帰ってもよい。

(7) 注意事項

- ア 競技班編成は大会事務局で行う。(1班25名程度の2班編成)
- イ 出場選手の参加服装は、各校使用の実習服と大会事務局が用意するゼッケン、ブーツカバーを着用する。よって、長靴は準備しなくてもよい。競技に入る前に防疫テントを通過することで、電動噴霧器による全身消毒と、消毒マット、手のアルコール消毒を行う。(防疫対策については全国大会家畜審査競技会防疫マニュアルを作成し、それに準じて行う。)
- ウ 問題・解答用紙、発育曲線用紙、用具(クリップボード)は、大会事務局が準備する。ただし、出場選手は各自筆記用具を準備する。
- エ 競技実施中は、選手と競技役員以外は競技会場に立ち入ることはできない。また、選手は競技役員の指示がない限り、競技会場を離れることはできない。
- オ 出場選手は競技中、私語をしてはならない。
- カ 競技実施中は、何人も選手に対して指導・助言を与えることはできない。
- キ 選手は競技開始後、いかなる場合にも交代することはできない。
- ク 携帯電話等の通信機器の持ち込みは禁止する。
- ケ 出場選手は大会事務局が定める防疫処置を受けなければならない。

(8) 解答の方法

- ア 競技の出題は下記の3問とし、内訳は「雌育成牛審査」2問、「雌子牛審査」1問とする。

問題1	【雌育成牛審査】 供試牛4頭について審査し、相対評価(比較して)を行い、もっとも良いと思われるものから順位をつけ、個畜の記号で記入しなさい。
問題2	【雌育成牛審査】 出題された部位(審査員より出題される項目は、3部位とする)について供試牛4頭について審査し、相対評価(比較して)を行い、もっとも良いと思われるものから順位をつけ、個畜の記号で記入しなさい。
問題3	【雌子牛審査】 供試牛4頭について審査し、相対評価(比較して)を行い、もっとも良いと思われるものから順位をつけ、個畜の記号で記入しなさい。

- イ 配点は140点満点とし、各問の配点は次のとおりとする。
  - 問題1 雌育成牛の総合評価の順位をつけるもの 40点
  - 問題2 雌育成牛の各部位の順位をつけるもの 60点(20点×3問)
  - 問題3 雌子牛の総合評価の順位をつけるもの 40点

合 計 140点

- ウ 採点は、すべて得点早見表に準じて作成された「家畜審査競技専用採点ソフト」を使用して行う。手作業での採点は抽出者のみ行う。

2 乳用牛の部

- (1) 審査基準 ホルスタイン種牛審査標準(日本ホルスタイン登録協会)による

(2) 競技内容

- ア 雌成牛および雌子牛の体型審査を行う。
- イ 競技に提供する家畜の種類・品種は次のとおりとする。

家畜の種類	品 種	競技前に提示する情報
雌成牛及び 雌子牛	ホルスタイン種	記号(W・X・Y・Z)・生年月日・産次・最終分娩年月日・体高・胸囲・尻長・腰角幅・体重

(3) 選手

参加資格は、各都道府県連盟が選出した農業クラブ員とし、各1名までとする。

(4) 審査および審査員

- ア 審査は、ホルスタイン種牛審査標準（日本ホルスタイン登録協会）を適用し、現状審査とする。
- イ 審査長は競技に対する指導・講評を行い、審査員はこれを補佐する。
- ウ 審査員は、競技に供試する家畜および問題を準備・作成するとともに競技終了後、競技に関する模範解答および説明を、出場選手に対して行う。

(5) 競技方法

- ア 競技は個人競技とし選手全員が「雌成牛の審査」および「雌子牛の審査」の競技を行う。
- イ 審査する家畜の区分、頭数、月齢、競技時間は次のとおりとする。

区 分	頭 数	月 齢	競技時間
雌 成 牛	4 頭	24～48ヵ月	20分
雌 子 牛	4 頭	6～12ヵ月	10分

(6) 競技要領

- ア 競技は雌成牛の部の審査を先に行う。審査が終了した班から、雌子牛の部に移る。
- イ 審査する家畜の「競技前に提示する情報」は、審査競技会場に掲示する。
- ウ 出場選手は、競技前に班編成を行い、競技役員から競技のための順路と競技方法の説明を受ける。
- エ 出場選手は、解答用紙・用具配布所にて競技役員より問題・解答用紙、発育曲線用紙、用具（クリップボード）を受け取る。
- オ 競技は審査長の指示で開始し、競技の進行はすべて競技役員の指示で行う。
- カ 競技終了後、選手は解答用紙・用具回収所で問題・解答用紙と用具（クリップボード）を競技役員に渡す。
  - ①解答用紙・用具配布所にて競技役員より問題・解答用紙、発育曲線用紙、用具（クリップボード）を受け取る。
  - ②雌成牛の部の審査終了後、問題・解答用紙のみ競技役員に提出する。（用具（クリップボード）は提出しない）
  - ③雌子牛競技前に競技役員より雌子牛用の問題・解答用紙を受け取る。
  - ④雌子牛終了後、問題・解答用紙は用具（クリップボード）に挟んだまま競技役員に提出する。
  - ⑤問題・解答用紙以外の別紙（発育曲線用紙）は持ち帰ってもよい。

(7) 注意事項

- ア 競技班編成は大会事務局で行う。（1班25名程度の2班編成）
- イ 出場選手の参加服装は、各校使用の実習服と大会事務局が用意するゼッケン、ブーツカバーを着用する。よって、長靴は準備しなくてもよい。競技に入る前に防疫テントを通過することで、電動噴霧器による全身消毒と、消毒マット、手のアルコール消毒を行う。（防疫対策については全国大会家畜審査競技会防疫マニュアルを作成し、それに準じて行う。）
- ウ 問題・解答用紙、発育曲線用紙、用具（クリップボード）は、大会事務局が準備する。ただし、出場選手は各自筆記用具を準備する。
- エ 競技実施中は、選手と競技役員以外は競技会場に立ち入ることはできない。また、選手は競技役員の指示がない限り、競技会場を離れることはできない。
- オ 出場選手は競技中、私語をしてはならない。
- カ 競技実施中は、何人も選手に対して指導・助言を与えることはできない。

- キ 選手は競技開始後、いかなる場合にも交代することはできない。
- ク 携帯電話等の通信機器の持ち込みは禁止する。
- ケ 出場選手は大会事務局が定める防疫処置を受けなければならない。

(8) 解答の方法

ア 競技の出題は下記の3問とし、内訳は「雌成牛審査」2問、「雌子牛審査」1問とする。

問題1	<p>【雌成牛審査】</p> <p>供試牛4頭について審査し、相対評価（比較して）を行い、もっとも良いと思われるものから順位をつけ、個畜の記号で記入しなさい。</p>
問題2	<p>【雌成牛審査】</p> <p>出題された部位（審査員より出題される項目は、3部位とする）について供試牛4頭について審査し、相対評価（比較して）を行い、もっとも良いと思われるものから順位をつけ、個畜の記号で記入しなさい。</p>
問題3	<p>【雌子牛審査】</p> <p>供試牛4頭について審査し、相対評価（比較して）を行い、もっとも良いと思われるものから順位をつけ、個畜の記号で記入しなさい。</p>

イ 配点は140点満点とし、各問の配点は次のとおりとする。

- 問題1 雌成牛の総合評価の順位をつけるもの 40点
- 問題2 雌成牛の各部位の順位をつけるもの 60点（20点×3問）
- 問題3 雌子牛の総合評価の順位をつけるもの 40点

---

合 計 140点

ウ 採点は、すべて得点早見表に準じて作成された「家畜審査競技専用採点ソフト」を使用して行う。手作業での採点は抽出者のみ行う。